# さっぽろ雪まつりドライブ

## 札幌市編

# 名所やグルメ、イベントで真冬の札幌を遊び尽くす！

北都の冬を彩る「さっぽろ雪まつり」をメインに、人気水族館や老舗グルメを巡るドライブへ！

↑さっぽろ雪まつり最終日の2/12㊐まで、札幌駅前通と南1条通で「さっぽろホワイトイルミネーション」も開催。街路樹が、電球の光の粒で飾られる

国内外から約200万人の来場者が訪れる冬の風物詩「さっぽろ雪まつり」。今回のドライブは、雪まつり見学をはじめ札幌市内の観光名所やグルメを楽しむ、盛りだくさんのコースだ。まずは札幌南ICを降り、明治から昭和初期に作られた歴史的建物が立ち並ぶ「北海道開拓の村」へ。建物見学はもちろん、イモもちなどの懐かしグルメも楽しみたい。JR新札幌駅近くの「サンピアザ水族館」でかわいいカワウソやアザラシを見た後は、マトンのジンギスカンを味わえる「ツキサップじんぎすかんクラブ」でランチを。食後は老舗の「月寒あんぱん本舗 ほんま総本店」で、名物の月寒あんぱんを手に入れよう。次に向かうのは昨年6月オープンのカフェ「Plantation」。自家焙煎コーヒーとスイーツを堪能したら、市街中心部の「第63回さっぽろ雪まつり」大通会場へ。迫力満点の大雪像観賞で、ドライブのラストを飾ろう。

## START >> 道央道　札幌南IC

↑通りには石造りや木造の建物が立ち並び、まるでタイムスリップしたかのような感覚に

↑小樽にあった1919年築の旧青山家漁家住宅。ボランティアの付く週末は板敷きの中まで入れる

↑白銀の村内を馬ソリが走る（荒天で中止の場合あり）←村内の食堂では名物の「いももち」（2個￥300）などを味わえる

↑1886年ごろ築の旧武井商店酒造部。酒づくりの道具なども展示されている

### 01 北海道開拓の村

**貴重な歴史的建物がずらり 冬の体験イベントも注目！**

約54万㎡の敷地に、明治から昭和初期築の道内各地の建物を、移築復元・再現した野外博物館。往時の生活をしのばせる貴重な建物を見学できるほか、かつての防寒具をまとう「昔の冬の生活体験」などユニークな冬イベントも楽しめる（無料）。

DATA ☎011・898・2692 住札幌市厚別区厚別町小野幌50-1 ¥入場料：一般¥680、高校・大学生550円（冬期） 9:00～16:30（入場～16:00、夏期は入場～16:30） 休㊐㊊（祝日の場合は翌日休、夏期と雪まつり期間は無休） P400台（無料、夏期は1回/¥300） HP www.kaitaku.or.jp/

**TOPICS 馬ソリで村内巡り**
冬期はドサンコが引く馬ソリに乗って村内を見学できる。¥大人¥270、小人¥130（実施は㊏㊐㊗のみ）

### ルート略図

START 道央道　札幌南IC
▼ 国道12号ほか　（約7km）
01 北海道開拓の村
▼ 国道12号ほか　（約4km）
02 サンピアザ水族館
▼ 道道3号ほか　（約5km）
03 ツキサップじんぎすかんクラブ
▼ 北野通ほか　（約3km）
04 月寒あんぱん本舗 ほんま総本店
▼ 道道3号ほか　（約4km）
05 Plantation
▼ 一般道　（約3km）
06 第63回さっぽろ雪まつり
▼ 国道5号ほか　（約6km）
GOAL 札樽道　札幌北IC

総走行距離／約32km
走行時間／約50分
※走行時間にはスポット滞在時間は含んでいません

マークの見方 遊ぶ 憩う 温泉 買う 食べる 観る

↑体長1m近くの大型魚・ロウニンアジなど、約200匹が悠然と泳ぐ回遊水槽。㊐㊗にはマリンガールによる餌付けショーも開催

←細い筒を通してカワウソの手に触れる「カワウソふれあいタイム」は11:00、14:00、17:00の1日3回←1Fのタッチングプール↑水中を舞うように泳ぐクリオネも

↑人懐っこいアザラシは同水族館の人気者。かわいらしい表情はもちろん、泳ぐ姿の美しさにも注目だ←ショップではカワウソのぬいぐるみ（上／￥892～）やキーホルダー（左下／￥315）、ストラップ（右下／￥399）などが人気

## 02 サンピアザ水族館

### さまざまな催しと展示で海の生き物たちを紹介

約200種・1万点を展示。1・2階に分かれた館内に、マハタやカンパチが泳ぐ回遊水槽やヒトデなどに触れるタッチングプールなど、大小50基の水槽がそろう。カワウソとのふれあいタイムや餌付けショー（㊐㊗のみ）など多彩な催しも見逃せない。

DATA ☎011・890・2455
㊟札幌市厚別区厚別中央2-5-7-5
¥入館料:大人¥900、子供¥400
⏲10:00～18:00（入館～17:30、4～9月は入館～18:00）　休なし
P特約駐車場利用（水族館利用で2時間無料）
HP www.sunpiazza-aquarium.com/

**TOPICS**
**エサやり体験も人気**
幻の魚といわれるイトウやオショロコマが泳ぐ「川と湖のさかな」コーナーでは、売店の魚のエサ（1袋￥20）購入でエサやり体験を楽しむことも。大人気の体験で、魚のエサは1日50袋の限定販売だ

↑こしあん（手前／￥120）やショコラなど

↑月寒あんぱんスティック各種1本￥100～

↑おみやげに最適な箱詰めのセットも並ぶ

## 04 月寒あんぱん本舗 ほんま総本店

### 100年以上愛され続ける札幌名物の“あんぱん”を

薄皮の中に十勝産小豆のあんがたっぷり詰まった「月寒あんぱん」を製造・販売する、1906年創業の老舗。こしあんや、かぼちゃあんなど定番5種のあんぱんほか、大福（1個125円～）や「玉ドーナツ」（10個300円）など多彩な和菓子がそろう。

DATA ☎011・851・1264　㊟札幌市豊平区月寒東2-3-2-1　⏲9:00～18:00　休なし
P2台　HP www.e-honma.co.jp/

**TOPICS**
**期間限定あんぱんも充実**
白あんにココアを練り込んだ「ショコラ」（￥150）や江別産チーズを使う「町村農場チーズ」（￥210）など、バラエティ豊かな期間限定品もチェック！

↑店内には、購入した商品をその場で味わえるスペースがある。お茶はサービスだ

←製造工場に併設された店舗。職人手作りの大福や工場直送のドーナツを購入できるのが魅力。駐車場は店舗右側に2台分ある

↑ジンギスカンは肉に野菜、おにぎりが付いて1人前￥1350（写真は2人前）→余分な脂が落ちるスリット入りの鉄鍋で焼いていく。表面が色づいたぐらいが食べごろだ

↑食べるときはビニールの前掛けをつけて豪快に。鉄鍋の中央にマトン肉、周辺に野菜を敷いて焼くと、肉のうま味が野菜に移り、より風味豊かになる←自然豊かな農場内にある

←道産ジャガイモのキタアカリを使う「ゆでジャガイモ」。「キャベツ焼き」（各￥400）などもある

## 03 ツキサップ じんぎすかんクラブ

### 開放的な風景を眺めながら老舗のジンギスカンを堪能

1953年創業と、北海道ジンギスカンの草分け的な存在。成熟したうま味を持つマトン肉を、創業時からのレシピで作るすっきりとした醤油ダレが引き立てる。農業専門学校の広大な農場内にあり、一面に銀世界が広がる開放的な風景も魅力だ。

DATA ☎011・851・8014　㊟札幌市豊平区月寒東3-11-2-5八紘学園農場内
⏲11:00～21:00　休㊌
P50台　HP www.tjc1953.com/

**TOPICS**
**締めは焼きおにぎりで決まり!**
セットのおにぎりは、少しタレを付けて鍋にのせ、焼きおにぎりで味わうのがツウの食べ方。マトン肉の風味がほんのりご飯に移り、より深い味わいになる



はみだしコラム　ジンギスカンの肉は、大きく分けてラムとマトンの2種類ある。ラムは生後1年未満の羊肉でクセがなくやわらかな食感。マトンは2歳以上の羊肉で肉のうま味が濃い。

↑倉庫だったころの梁などを上手に取り入れた店内

↑「スウィートキャラメル」(左／￥680)や「クレームヴリュレ」(右／￥550)、「ティラミス」(左奥／￥800)など

←少し暗めの照明で、落ち着いた雰囲気。テーブルなどのインテリアは、廃材などでオーナーが手作りしたものだ

↑シルバーの外壁が目印。目立つ看板はないので、注意して探そう

←店内でひと際存在感がある豆の焙煎機

## 05 Plantation

### こだわりのコーヒーに合う多彩なスイーツ&フード

自家焙煎コーヒーの人気店「森彦」の4号店として2011年6月にオープン。築50年の倉庫を再生させたシックな空間で、自慢のコーヒーと共に自家製スイーツやフードを味わえる。セラーでは香り豊かなコーヒー豆(200g1260円～)を販売。

DATA ☎011・827・8868 住札幌市白石区菊水8-2-1-32 ⏲11:00～22:30(フードLO21:30,ドリンクLO22:00) 休㊋(祝日の場合は翌日休) P15台 HP www.morihiko-coffee.com/

**TOPICS**
**充実セットの日替わりランチ**
時々で変わるパスタにパン、サラダ、ピクルスが付く日替わりランチ「本日のランチプレート」(￥1000)もおすすめ。提供は～14:00まで

←店舗1階にあるセラー。「マイルド」や「フレンチ」(各200g￥1260)、「浅モカ」(200g￥1365)など森彦ブランドの人気コーヒーが並ぶ

↑1丁目にはイベント期間限定でスケートリンクを設置。スケートシューズレンタル￥300→細部まで精巧に作られた大雪像を鑑賞しよう

©HBC

↑会場内には氷の滑り台など、子ども連れにうれしい雪像も点在。10丁目には無料で乗車できるミニSLもある→夜は雪像をカラフルにライトアップ。点灯は日没～22:00

©HTB

→道内のご当地グルメがそろう6丁目「北海道 食の広場」。⏲10:00～21:30(LO)→→国際色豊かなグルメ屋台が並ぶ11丁目会場の「食の国際交流コーナー」。同じ会場で「国際雪像コンクール」も開催される

↑大通会場を一望するならさっぽろテレビ塔の展望室へ。¥入場料:大人￥700

ACCESS & MAP 札幌市街からのアクセス
道央道・札幌南ICを降り、札幌新道(国道274号)を白石区方面へ約2km、道道3号を経由し国道12号に入り、新札幌・江別市方面へ約4km、案内看板を右折し約1kmで「北海道開拓の村」駐車場へ

## 06 第63回 さっぽろ雪まつり

### 大迫力の雪氷像150基が冬の大通公園にズラリ

巨大雪像や氷像が冬の札幌を彩る、雪と氷の一大ページェント。大通には1丁目から12丁目にかけ約150基の雪氷像が立ち並び、スケートリンクやグルメ広場も出現する。ネオン瞬く駅前通に精巧な氷像が並ぶ「すすきの会場」にも立ち寄りたい。

DATA ☎011・211・3341(同実行委員会) 会大通会場:大通公園(札幌市中央区大通西1～12)、すすきの会場:札幌駅前通(札幌市中央区南4～7西3・4)ほか 開催期間2/6㊊～12㊐ ¥入場無料 ⏲入場自由 P周辺の有料駐車場を利用 HP www.snowfes.com/

**TOPICS**
**北海道グルメを堪能**
6丁目の「北海道 食の広場」には、ラーメンやスープカレー、ジンギスカンなど北海道名物のグルメ屋台がいっぱい。プリプリのカキやホタテなど、産直海鮮の炭焼きも味わえる

※さっぽろ雪まつりの写真はすべて2011年開催時のものです

GOAL >> 札樽道 札幌北IC